



次世代

林業マイスター 養成講座

全12日間
48,000円

林業をとりまく環境が、どんどん変化しています。
変わることで、変わらないうこと。いろいろありますが、
確かな投資は人を育てることだと考えます。
鹿児島大学で、未来の林業を一緒に考えませんか？

日時

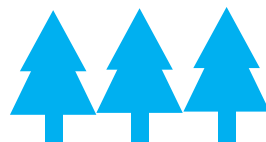
2021年7月7日から10月8日まで
(2泊3日×4回)

場所

鹿児島大学 農学部附属 高隈演習林ほか
(鹿児島県 垂水市 海潟3237)

定員

12名



参加者間、講師(実践者・研究者)から双方向に学びあい、林業を学び直す研修会です。

●目的

主伐期を迎えた生産現場では、施業地を総合的に把握し、持続的に仕事を実行できる人が必要です。この研修では、安全と環境に配慮しながら、生産・再造林のコスト縮減、ICTや施業地の集約、事業体のヒト・モノ・カネのマネジメントが理解できる、そんな現場人を育てます。

●対象者

素材生産事業の生産管理者およびその候補者。
作業実施者の中から管理者としてステップアップを考えている方など。

●研修期間等

2021年7月から10月まで。合計80時間

場所:主に鹿児島大学 演習林(宿泊所完備)

受講料:48,000円(テキスト代等) ※ほか、宿泊食事は実費

申込期限:令和3年4月27日(火)

	実施日	科目	主な内容
第1回	7月7日(水) ～9日(金)	A. 木材利用の潮流 B. ICT林業	木材の加工、流通、利用の最前線。 ICTを使うと林業はこうなる。
第2回	7月19日(月) ～21日(水)	C. 主伐と再造林の課題 D. 素材生産業の社会的責任	再造林を妨げるものを克服しよう。 責任を果たすために必要なことは？
第3回	8月2日(月) ～4日(水)	E. 施業集約化 F. 事業体会計	集約化の勘どころを演習でつかむ。 事業体のお金の巡りが見えるように。
第4回	10月6日(水) ～8日(金)	G. 総合演習	林業・木材産業の見学旅行(九州内) 総合討論(農学部キャンパスにて)
	全12日間	合計80時間	

実施体制:プログラム編成、実施、成績評価、履修証明書の発行は農学部が行います。
修了要件:80時間の出席、科目ごとにレポート提出、全体の口頭試問に合格すること。
ただし、単位の授与はありません。

【問い合わせ先】鹿児島大学農学部附属演習林 電話:0994-32-6329
〒891-2101 鹿児島県垂水市海潟3237 mail:ashihara●agri.kagoshima-u.ac.jp
【プログラムの専用ページ】<http://https://ace1.agri.kagoshima-u.ac.jp/ringyo/>